

グリーンカーテンコンテスト

結果発表

ゴーヤやアサガオ等の植物を育ててグリーンカーテンの作成に積極的に取り組んでいただくため、西ノ島町地球温暖化対策地域協議会では5月にゴーヤ苗を配布し、8月にグリーンカーテンコンテストを開催しました。協議会で審査を行った結果、最優秀賞1作品、優秀賞3作品を決定しましたので発表します。受賞した作品は次のとおりです。

最優秀賞



奥本 高美 さん (小向)

ゴーヤの立派なグリーンカーテンを作成いただきました。

優秀賞



石田 美代子 さん (小向)

アサガオのグリーンカーテンです。



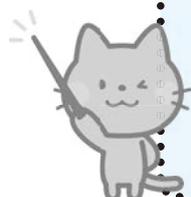
岸下 豊美 さん (市部)

ゴーヤのグリーンカーテンです。



清水 ゆかり さん (珍崎)

アサガオのグリーンカーテンです。



受賞者の方々へは生ごみを投入して堆肥を作ることができるコンポストバックを贈呈しました。素敵な作品のご応募ありがとうございました。

グリーンカーテンは暑さの軽減やCO2削減の効果だけでなく、見た目にも涼しく感じさせてくれます。皆さんもぜひ、グリーンカーテン作りに取り組んでみてください。



大人の島留学生中間報告会



みなさんこんにちは、吉谷優花です。
9月29日、役場にて中間報告会が行われました。
これは、半年間の自分自身を振り返り、学びをプレゼンする場です。
島で伸び伸び生活し、更に個性に磨きがかかった私たち。
そんな私たち6人の学びを、ぎゅっとまとめました！



小谷麻衣

自分にしかできないこと



湯木康介

他人と比べてしまう性格があり、仲間が自分にはないキラキラした個性があると、羨ましくなり無力感を感じてしまうことが多かったです。しかし、自分が仕事で制作した動画が地域の方々に届き、喜んでくださっている話を聞いて、自分にしかない地域でのあり方に気づかされました。仕事も生活も楽しく、地域のために力を注げるこの気持ちを残し半年も大切にしたいです。

心と体を動かして

この半年、色々な体験をさせて頂き、心も体もたくさん動いていました。今まで苦手だと思っていた事にも多く出会いましたが、「とりあえず、やってみよう」と、やってみると意外と出来たものや、やっぱり不得意なものもありました。例えば、私はバドミントンが苦手なのですが、こちらである人とバドミントンをした時に「まいまい！楽しかったね！」と言ってもらえたんです。自分が不得意だと思っていることでも、目の前で楽しそうにしている人の顔をみると、上手くできなくても、楽しいと思って良いと気づくことができました。

たくさんの人に支えられて

この半年間を振り返ってみると、たくさんの方に支えられていたからこそ体験できたことが多いなど感じます。近所に住んでいる方のおかげで畑をすることができ、食改さんのおかげで魚捌きができるようになりました。残り半年も西ノ島の多くの地域の方と交流をし、たくさんの方の体験に挑戦していきたいと思います！



坂本早香

人に頼れるようになった半年間

いわゆる転勤族として育ち、兄弟の中では長女、高校から親元を離れて暮らした私は、自然と自立心が身についたように思います。そのせいか、人に甘えたり頼ったりすることが少し苦手。島の方は、皆さん知識豊富でこんな私でも思わず頼りたくなっちゃうほど。野菜作り、魚捌き、靴作り、何もせずゆっくり過ごすこと、人生の楽しみ方をたくさん教えて頂きました。「頼る、甘えるって私も嬉しいし、相手も嬉しい」そんなことを学んだ半年間でした。



吉谷優花

元々やりたいことが西ノ島にあった

元々まちづくりやコミュニティに漠然と興味があり、大人の島留学に参加しました。西ノ島で活動していくにつれて、気が付いたらジオパークの虜に・・・小さい時から生き物が好きで、昆虫を捕まえて育てたりしていました。いつかは雄大な自然の中でレンジャーのような仕事をしてみたいと思っていたら、西ノ島にありました。西ノ島が自分の好きなこと、やりたかったことを改めて気づかせてくれました！

五感を研ぎ澄まして

西ノ島には、ずるいと思っちゃうほど心に残る、またあの景色を見たいと思っちゃう程の良さが沢山あります。暮らす事により、経験する島生活の壮大な自然・・・そして、島ならではのホッとできるコミュニティ。残りの半年は、一日一日を大切に、このずるいと思っちゃう西ノ島にやられて暮らしていきたいと思っています。



水城慶子

3月には、地域の方も呼びし、最終報告会を開催予定です。皆様是非お越しください！



コディネーター
近藤弘志さん